

[illegible]

		3週	情報のデジタル表現	コンピュータ内におけるデータ(数値、文字等)の表現方法について説明できる。 整数・小数をコンピュータのメモリ上でデジタル表現する方法を説明できる。 基数が異なる数の間で相互に変換できる。 整数を2進数、10進数、16進数で表現できる。 小数を2進数、10進数、16進数で表現できる。 アナログ情報とデジタル情報の違いについて説明できる。
		4週	コミュニケーション手段の発展と特徴 情報デザイン	情報の適切な表現方法を選択することができる。
		5週	実習：文書の作成	オフィスアプリケーション（文書作成、表計算、プレゼンテーション等）を操作できる。
		6週	プレゼンテーション 実習：スライドの作成	オフィスアプリケーション（文書作成、表計算、プレゼンテーション等）を操作できる。
		7週	総合実習（1） タイピングテスト（1）	オフィスアプリケーション（文書作成、表計算、プレゼンテーション等）を操作できる。
		8週	中間試験	
	2ndQ	9週	コンピュータとプログラミング	コンピュータの仕組みとプログラミングの役割を説明できる。
		10週	データベース	データ・AI技術の利活用の現場では複数の技術が組み合わされて実現していることを知っている。
		11週	データの分析（1）	情報の適切な表現方法を選択することができる。
		12週	実習：グラフの作成	オフィスアプリケーション（文書作成、表計算、プレゼンテーション等）を操作できる。
		13週	データの分析（2）	情報の適切な表現方法を選択できる。
		14週	総合実習（2） タイピングテスト（2）	オフィスアプリケーション（文書作成、表計算、プレゼンテーション等）を操作できる。
		15週	定期試験	
		16週	答案返却	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	1	前2,前11,前12
				論理演算と進数変換の仕組みを用いて基本的な演算ができる。	1	前3
				コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を活用できる。	2	前9
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。	1	前2
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	1	前6,前7
				収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	1	前2,前11,前12
				収集した情報源や引用元などの信頼性・正確性に配慮する必要があることを知っている。	1	前2
				情報発信にあたっては、発信する内容及びその影響範囲について自己責任が発生することを知っている。	1	前2
				目的や対象者に応じて適切なツールや手法を用いて正しく情報発信(プレゼンテーション)できる。	1	前2,前4

評価割合

	試験	課題	小テスト	合計
総合評価割合	60	30	10	100
基礎的能力	60	30	10	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0